

平成26年度 学長と学生との懇談会

6/25品川地区、6/27越中島地区

番号	区分	要望事項等	大学側からの回答
1	広報関係	大学が行う様々な取組(例:グローバル事業)について、大学の方針・意図・必要性等を学生が知る機会を与えて欲しい。あるいはどの様に知ることができますか。	大学が行う様々な取組については、学内で議論を重ねて実施しており、それらは教員全員が出席する教授会などにおいて報告等されています。学生がそれらの趣旨等を知る機会としては、この様な直接話し合える懇談会もそうですが、教員あるいは学務系の窓口で聞くことができます。 また、具体的な改善要望等があれば、「すぐやる窓口」を利用してください。 なお、学生生活に関する様々な情報は、基本的にはインターネット(東京海洋大学HP)で公開されています。
2	広報関係	OBに「今は何をやっているのか」と聞かれると返答に困る場合があります。	大学に関する様々な情報は、基本的にはインターネット(東京海洋大学HP)により広く公開しており、先輩方にも、ご家族の方々にも、それらを見ていただくと、理解いただけるものと思います。また、学生が大学の現状等を理解するためにも本学HPをご活用ください。 なお、記述内容等については日頃から見直しを行っています。
3	教育関係	成績について、大学ポータル上ではS・A・B・C・Fの5段階なのに、成績表は優・良・可・不可の4段階なのはどうしてでしょうか。	きめの細かい教育指導や学生自身の学習状況の把握、自学自習の促進を目的として5段階評価によるGPA算出を行っていますが、成績については細分化が必ずしも適切であるとは言い切れないところもあり、成績評価は大きなくりとしての4段階で行っています。
4	教育関係	成績確認をインターネット上でできるようにしてください。	学習支援システムから、GPA及び成績も確認できるよう調整を進めており、すでに、海洋科学部では試行的に成績を確認することが可能となっています。これについては、教務課の窓口でマニュアルを配布しているので利用してください。

5	教育関係	<p>証明書自動発行機が、1台しかないのが不便です。増設はできないでしょうか。</p>	<p>品川キャンパスでは、履修登録時期などには証明書自動発行機が大変混雑し、ご不便をおかけしております。このため、履修登録科目をインターネット上で確認を可能とするなどの改善策を検討しているところです。</p> <p>現状では、利用が集中する期間は、学年毎に発行日をずらす等して、混雑緩和のための対応をしています。</p> <p>越中島キャンパスでは混雑している状況は見受けられないため、特段の対応を行う予定はありません。</p>
6	教育関係	<p>テストのための勉強となっている「日本式英語教育」で英語を使えるようになるか疑問があります。(海洋科学部)</p>	<p>国際的な場で活躍できる人材の育成のため、大学では新たな授業科目の新規開講や、様々な学習支援策を実施しています。例えば、海洋科学部では、昨年度から海外で就業体験を積み、生きた語学に触れることのできる1ヶ月間のプログラムとして、学部共通専門科目の「海外派遣キャリア演習」を開講し、効果を上げています。</p> <p>また、品川キャンパスに整備した「グローバルコモン」では、英語を学習するための各種教材やe-Learningシステムの利用が可能です。英語学習アドバイザーも常駐し、目標に向けてどのように学習すればよいのかの相談ができるようになっていますので、是非活用してください。</p>
7	教育関係	<p>実習が3年次に集中しているが遅すぎるとは思いませんか。(海洋科学部)</p>	<p>各々の実習は、基礎教育科目や専門的基礎科目等の履修を踏まえて、最も効果の上がる時期にカリキュラムが組まれていますので、学科によっては、特定学年次に集中する場合もあります。</p>
8	教育関係	<p>大学の予算が減っているということですが、南極観測も無くなる可能性はありますか。</p>	<p>国などからの何らかの予算措置がなされなければ将来的に継続は難しい状況にあります。</p>

9	教育関係	出席確認の呼び名について、君やさんなど男女の別なく呼び捨てで統一することはできないでしょうか。	呼び方を統一することは難しいものがあります。どうしても気になって、個別に対応を希望するのであれば、個別に教員にご相談いただくか、「すぐやる窓口」に連絡していただきたい。
10	教育関係	学生の本分である勉強を疎かにしてアルバイトに精をだしている学生もいます。勉学とアルバイトの両立について、どの様に思われますか。	日本人学生は自宅学習が少ないと言われており本学授業評価アンケートにおいても「予習復習をしたか」についてはポイントが低いのが実状です。 教育の質を確保することは大学としての責務であり、本学においては、シラバスの改善、授業評価等を通して授業方法等の改善を図ってきました。また、これからはGPAによるきめ細かな対応等により、学生の本分である勉学の時間確保のための仕組みを様々に検討しています。 一方、生活困窮のため、やむを得ずアルバイトをしている者もあり、それら学生への様々な支援あるいは相談体制を整備しておりますが、今後も適宜見直しを図っていきたいと思っています。
11	学生支援	就職支援室では文書添削など一人の職員が行っており、相談対応が滞ることがあります。改善を要望します。(海洋科学部)	就職支援は担当事務の他、各学科に就職指導担当教員が配置し、支援業務を行っています。他に就職支援体制として、OB会との連携を取っています。楽水会とは、合同企業説明会の企画・運営はもちろん、就職相談やOBの紹介等で密に連携を取っています。海洋会とは、支部が越中島キャンパス内に設置されたこともあり、今後は、楽水会同様に連絡を取り、幅広く支援体制の充実を図っていきたいと思っています。 就職支援室については、本年5月には1名を補填し、就職先の新規開拓、ガイダンスやインターンシップ等の見直しを行っているほか、学生への周知方法についても改善を重ねるなどして、全体的に体制の整備及びサービスの見直しをしているところです。 これらの中で、ご要望等にも応えていけるとは思いますが、個々の相談時間が長くなる傾向もあるので、多くの学生が相談を受けられるように、この点の改善も図りたいと思います。
12	学生支援	卒業アルバム代が高価なので、一部を負担してもらえないでしょうか。	アルバムについては個人の所有物となるので、大学として補助することは制度的に困難です。学友会等で支援等を考えてもらってはでしょうか。

13	大学祭	海鷹祭について、大学との協力・理解・役割・学内や地域の理解・協力を得るにはどうしたらよいでしょうか。(海洋科学部)	大学祭は、学生たちが自主的に企画・立案して実施するものです。学生の自主性を育てるとともに、地域住民との協働や地域社会への貢献・アピールの場となっていますので、引き続き同様の役割を果たしていくことを期待しています。 大学としてはそれへのサポートとしてできる範囲で支援していきたいと思っています。
14	大学祭	海王祭実行委員会の運営資金増額をお願いできないでしょうか。(海洋工学部)	大学基金(H24までは東京商船大学後援会学生支援部会)から、毎年、学園祭経費補助を含めて計上・支出されています。 実行委員会においてプログラム等の見直し、収入増の方策などを考えてもらいたいと思います。 大学としては、海鷹祭も同じですが、学園祭のための臨時の電源設備等を含め、野外ステージ、教室等の使用施設や出店で使用する光熱水費等を負担しています。
15	課外活動	本年の東日本カッター競技会、来年の全日本カッター競技会の当番に当たっているの、大学の支援をお願いします。	両競技会が本学の主催となって開催されることは承知しています。大学も協力しますが、どのような支援が必要かなど学生自身が考えるべき問題もあると思います。また、学生自治会や学友会等にも協力を求めることなども方法の一つかと思います。
16	課外活動	カッター訓練、海王祭、木曜会のセーリングにおいて監視艇として利用されている「せきれい」の修理をお願いします。	「せきれい」は年数回の利用頻度であり、かつ修理には多額の費用がかかるため、費用対効果を踏まえ、新しい船を購入するか、今回のカッター訓練のように傭船する方がいいのかなど検討が必要と考えています。
17	課外活動	課外活動予算の使い方が厳しくなったように感じます。	課外活動経費の支援をいただいていた海洋科学教育学術支援財団財団(海洋科学部)、東京商船大学後援会学生支援部会(海洋工学部)が解散し、その資金が大学基金に移行しました。このため、公的な資金として関係規則に則り適切に処理する必要があり、取扱い等を変更しています。

18	課外活動	以前には課外活動補助として外部講師の謝金も支出することができました。茶道部としては大学の行事にも参加協力しているし、グローバル化の中では大学としても伝統作法として保護すべき課外活動だと思いますので、外部講師への謝金についてご配慮をお願いします。	いろいろな課外活動団体が外部の方を招いて活動していると思いますが、皆大学所属の団体として活動しているのであり、特定の部だけを支援することは理解を得られないことです。
19	課外活動	品川キャンパスの武道場の開錠・施錠を守衛所が定刻で行うことに変更されましたが、そのことについて説明願います。	武道場はそれまで常時開放されており防犯の面で不安があったため、体育館と同様、守衛の朝の巡回時(7時頃)に開錠し、夜の巡回時(22時頃)に施錠することとしました。なお、課外活動施設の使用可能時間は9時から22時となっているので、課外活動団体への直接の説明は行いませんでしたが、武道場及び学生向け掲示板にて周知しています。
20	課外活動	貸出用のAEDを用意してほしい。	現状では利用面・管理面から保健管理センターと守衛所に配備しています。貸し出し用については前向きに考えますが、決して安価なものではなく、また更新費用もかかりますので、予算面を含めて検討していきたいと思っています。
21	課外活動	越中島地区のテニスコートはひび割れがあり、またネットの更新が必要です。学外者にも貸し出していますが、その貸付料はどのようなものに使われていますか。	貸付料は一般経費の中に組み込まれて各種事業費に使われます。緊急度、優先度にもよりますが、できる限り課外活動にも配慮していきたいと思っています。
22	課外活動	学部のサーバーに各団体や学友会のサイトをおいていただけませんか。活動状況等も見ることができて大学のPRにもなると思います。	HPは標的型サイバー攻撃を受ける可能性もあり、セキュリティ対策なども含め、慎重に取り扱わざるを得ません。要望があったことは受け止めておきます。

23	施設	品川キャンパスの2号館の改修理由と他の建物の改修予定及びそれらはどこで決めているのか教えてください。	建物の改修は、大学として建物の機能改善、老朽化や劣化対策を検討し、国に要望するほか、予算の範囲内で、最も必要と思われるものから対応しています。昨年度は2号館を改修しましたが、今年度は水産資料館の改修を予定しています。 これらの改修・整備計画については、大学施設の整備拡充及び将来構想に関する事項を検討・審議する施設計画委員会で決定しています。
24	施設	品川キャンパスの中部講堂の使用可能な時期について教えてください。	中部講堂は現在使用できますが、今年度、水産資料館改修に伴い荷物保管場所として予定しているため、間もなく使用できなくなる見込みです。再利用可能時期は来年4月を予定しています。
25	施設	品川キャンパスの新学館2階の使用可能電力の上限を上げてほしい。	東京都では省エネやCO ₂ の削減を定めており、特に使用量の大きい品川キャンパスでは毎年の削減率が定められています。現在、その削減目標の限界ギリギリとなっているため、要望には応えられない状況です。
26	施設	品川キャンパスの新学館のトイレを使うようにしてほしい。	新学館のトイレは、故意と思われる損壊事件や不衛生な使い方が多いため、使用を禁止しています。現状においても廊下等の共用部分も汚れが酷く、使用者間で共有財産を適切に使用していこうとするモラルやルール作りなどなければ、修繕・更新等しても直ぐに同じ状況となると考えます。 学生自治会等で施設の使用方法等についてはまずは検討し、どの様に管理運営等していこうとするのかを大学に届け出てもらった上で、改善等を検討したいと思います。
27	施設	品川キャンパスの新学館周辺の水はけが悪く、また、体育館の通路も水はけが悪いので、舗装するなど何らかの改善をお願いできませんでしょうか。	教育環境整備の一環として対応したいと考えています。ただ、水はけを良くした後、その状態をどのように維持していくかの問題もあるため、学生の皆さんにも協力をお願いしたい。
28	施設	越中島キャンパスの課外活動棟に空調設備を設置してほしい。	東京都では省エネやCO ₂ の削減を定めており、それへの対応及び品川キャンパスとの均衡も踏まえ、現在のところ設置は考えていません。
29	施設	越中島キャンパスに冷水器を設置してほしい。	以前には冷水器も設置されていましたが、故意と思われる損壊事件や不衛生な使い方が多く、現在は設置していません。衛生面も考えると、ご要望にお応えできないのが実状です。

30	施設	共用棟のロッカー室の破損している箇所を直してほしい。(海洋工学部)	ロッカー室の壁の破損については修繕予定です。ただ、破損は故意によるものと思われ、学生の利用マナーが徹底しなければ修繕してもまた同じ状況になるので、皆さんのご協力もお願いしたい。
31	寮関係	今年度、寮生負担により朋鷹寮に警備員導入や清掃の強化が入りましたが、清掃については効果に疑問もあり再度の見直しが必要と思っています。教員からも疑問視する声がありますが、これらについて見直しは可能ですか。	<p>開放厳禁の非常ドアに毎日のようにものを挟むなど寮生のモラルが低下しているなかで、警備員の配置はセキュリティの向上に貢献していると思っています。また、一部寮生の行為により迷惑を訴えている寮生がいることを踏まえると、管理体制等については更に見直しをしていかなければならないと思っています。</p> <p>清掃については寮生自身が自己管理できるということであれば、意見を出していただいた上で、見直しを検討したいと思います。全体的に自己管理に問題があったために、今回の対応となったことも理解してください。</p> <p><関連回答></p> <p>学生寮の建て替えなどは大学が独自に計画していかなければなりません。大学の収入については、毎年国から運営費交付金が1%減額されており、法人化直後に比べ現在では年間約5億円の減額となっており建て替え自体も難しい状況です。したがって現在の建物を長く使うにはどうするか、後輩達に引き継いでいくにはどうしていくべきかについて、学生自身も考えていかなければなりません。</p>

(注)参加者以外にも趣旨が伝わるように、各事項の要望事項等欄、回答欄については、当日の懇談内容に添いつつ、若干の補正等を加えております。